

市電・市バスの事故・トラブル情報の公表について

(平成29年9月分)

○市電（輸送の安全に係るもので、車両遅延が30分未満であった運転事故）

・軌道敷内での車両等との接触事故（1件）

概要：相手車両の運転手が、右側から接近する電車を確認せず、直前で軌道敷内に進入したため接触したもの（1件）

場所：日本通運前（鹿児島駅前電停近く）交差点内

○市バス（輸送の安全に係るもので、自動車事故報告規則第3条（報告書の提出）に該当するもの）

・該当なし

◆自動車が右折する際、軌道敷内に進入するときが最も危険です。多くの事故は軌道敷内に急に右折車が進入し、市電は急に止まれないために接触してしまうケースがほとんどです。軌道敷内に進入する際は、必ず後方確認を十分に行ってください。

◆バスの発着時は大変危険ですので、なるべく着席いただき、やむを得ずお立ちの時は、手すりなどにしっかりとつかまりください。